よろこび おくやみ

（２月届け出分）

健やかに

◎男の子

吉川　紅雅（秋月・恵美／寄木新田）
遠藤　大史（一也・妃美子／両沼）
高橋　斗唯（哲也・麻美／町組）
髙橋　柊一（一哉・貴子／上平笠）
佐藤　波琉（圭一・有希／高宮）

◎女の子

峠舘　凜（昌人・咲恵／下町二区）
下川原　希華（康平・洋子／帷子）
森　陽菜（寛樹・望／駅前二区）

お幸せに

南　和寿　／神奈川県
柳沢　亜紀　／畑

稲田　晋也　／町組
松坂　美咲　／盛岡市

及川　祐人　／東
佐藤　智美　／下町三区

安らかに

佐藤　イト　96歳　浅沢第１
遠藤　キヱ　86歳　寺田
羽沢　重明　74歳　五日市3区
盛内　精伍　80歳　五日市1区
髙橋　昌夫　83歳　野駄
田村　タヱ　79歳　岡村
松村　勲　89歳　五百森
吉田　スミ　88歳　上寄木
工藤　惠四郎　76歳　五百森
立花　キツ　90歳　五日市3区
井上　藤三　90歳　渋川
小野寺　ウノ　85歳　帷子
松村　一與　88歳　仲町
本宮　與八　82歳　新町中央
山本　藤治郎　82歳　舘市
藤田　ミツ　66歳　柏台二丁目
遠藤　智洋　43歳　中村
渡辺　幸一　88歳　上町
吉田　末助　81歳　寄木新田
加藤　ヨシエ　86歳　高宮
関　テルヨ　95歳　畑１区
田村　モリエ　89歳　上野駄
畠山　ムラ　97歳　上関
三浦　幸太郎　86歳　日瀬通
鳴海　匡一　79歳　畑２区
中軽米　武雄　80歳　北寄木
工藤　トキエ　78歳　高宮

※掲載は届け出順で、届け出人が希望した場合だけ載せています。（敬称略）

■人口の動き【２月28日現在　（　）は前月比】

地　区	人　口		世帯数	
西根地区	17,088	(−11)	6,230	(＋8)
松尾地区	6,328	(−3)	2,369	(−1)
安代地区	5,042	(−8)	1,884	(＋2)
合　計	28,458	(−22)	10,483	(＋9)
男　性	13,732	(−6)		
女　性	14,726	(−16)		
出生　11		死亡　34		
転入　48		転出　47		

■交通事故発生件数など　※累計は１月からの合計

項　目	２月	累　計
人身事故	6	12
物損事故	62	171
負傷者	9	16
死　者	0	1
飲酒運転	0	0
火　災	2	3
救　急	89	216

No. 91 広報クイズ 4月4日号の問題

25年度一般会計予算の総額は？

正解者の中から抽選で３人に500円分の図書カードをお贈りします。
◎応募方法　はがき、ＦＡＸ、メールに「答え、住所、氏名（ふりがな）、年齢」を書いて応募してください。答えのほかに、広報の感想や意見などを必ず書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。
◎応募先　八幡平市役所「広報クイズ係」　☆はがき〒028-7192（住所不要）
☆ＦＡＸ：75-0469
☆メール：koushitsu@city.hachimantai.lg.jp（タイトルに「広報クイズ」と入力）
◎応募期限　４月22日㈪　消印有効
◎第90回の正解 滝川市と名護市 ◎応募者数 18人 ◎正解者数 18人
◎当選者　山村辰哉さん（大更）、白岩和江さん（柏台）、羽澤政子さん（五日市）

博物館だより MUSEUM

博物館 TEL63-1122・FAX63-1123

◆博物館で市の歴史や文化に触れよう

博物館は、市の歴史や伝統、文化などについて調べて分かった内容を展示し、市民の皆さんに紹介する場所です。展示物の中には、実際に触れることができるものもあります。

自分の目で見て、そして、手で触れられる展示品には触れて、市の歴史や伝統、文化をより詳しく知る時間を博物館で過ごしてみませんか。

◆開催予定の行事を紹介

25年度も魅力ある企画展や事業を行います。開催予定の事業内容をご紹介します。

❶企画展
▶「漆器・木地の世界　～現代の漆器～」（仮）
現代の漆器職人の方にスポットを当て、新しい漆器の可能性を見いだします。

❷教育普及事業
▶「出張！小さな博物館」（仮）
民具や四季に関する内容などについて、学芸員が出張して講演します。
▶「体験教室」（仮）
これまで、さまざまな体験教室を行ってきました。25年度も、楽しく学べる体験教室を開催する予定です。

◆25年度も博物館をよろしくお願いします

24年度は、全ての事業を無事終了することができ、多くの方に来館してもらいました。25年度も市民の皆さんのご協力をお願いします。

今回紹介できた行事はまだ少ないですが、年度内にさまざまな企画を考え、発信していきます。皆さんの来館をお待ちしています。

図書館だより LIBRARY

図書館 TEL75-1700・FAX75-1701

たくさん読んで 大きくなあれ
2013・第55回こどもの読書週間
4/23～5/12

「こどもたちにもっと本を、こどもたちにもっと本を読む場所を」との願いから『こどもの読書週間』が、昭和34（1959）年に誕生しました。こどもに読書を勧めるだけでなく、大人にとってもこどもの読書の大切さを考えるとき、それが『こどもの読書週間』です。【主催：㈳読書推進運動協議会】
親子で一緒に、読書に親しみましょう。

子ども図書館まつりを開催します

楽しいお話や映画、本の交換会などを行います。
■日時　５月11日㈯、午後１時半から
■場所　市立図書館お話室ほか

県立図書館巡回展示をご案内します

▶啄木資料展
■期間　５月24日㈮から６月２日㈰まで
■内容　県立図書館で受け入れた啄木関連資料を展示
▶第33回手づくり絵本・紙芝居展
■期間　７月４日㈭から８日㈪まで
■内容　手づくり絵本や紙芝居など約90点を展示

定期開催事業をご紹介します

▶新刊子どもの本を読む会（第１土曜、午前10時から）
▶あみぐるみ教室（第２金曜、午前10時から）
▶八幡平短歌会（第２土曜、午後１時から）
▶おはなしのじかん（第２・第４土曜、午後２時半から）
▶日本近代史を学ぶ会（第３月曜、午後１時半から）
▶本のクリニック（第３木曜、午前10時から）
参加を希望する人は、図書館へお問い合わせください。